

事業所名		運動療育センターりはなす				支援プログラム				作成日		2025 年		3 月		29 日	
法人（事業所）理念		「しあわせにこうけん」 一、私たちは「利用者とそのご家族の幸せ」に貢献します。 一、私たちは「社員とその家族の幸せ」に貢献します。 一、私たちは「地域の幸せ」に貢献します。															
支援方針		一、一人ひとりの発達段階や特性に応じた個別支援プログラムに基づき、学習面・生活面のバランスを考慮した専門的な支援を行います。 一、小集団での活動を通じて、学校生活や社会生活に必要な体力・集中力・コミュニケーション力・協調性などの力を育みます。 一、一対一での個別対応や、気持ちを落ち着かせるためのスペースを設けるなど、安心して過ごせる環境づくりに配慮します 一、学校や地域の関係機関と連携しながら、放課後や家庭での生活も含めた継続的な支援体制を構築し、子どもが安心して成長できる環境づくりに努めます。															
営業時間		就業日	10	時	00	分から	19	時	00	分まで	送迎実施の有無		ありなし				
		休業日	8	時	30	分から	17	時	30	分まで							
		支 援 内 容															
本人支援	健康・生活	こどもたちの健康や生活リズムを整えるため、日々の活動を通して家庭や学校での様子を把握する機会を設けます。送迎時には学校からの情報提供も受けながら、利用時の体調や心身の状態を丁寧に確認します。 （例）朝の会、始まりの会、帰りの会、送迎時の声かけ															
	運動・感覚	事業所独自のプログラムに基づき、学校体育に近い運動や協調性を高める活動を取り入れています。楽しみながら体幹・バランス感覚・空間認知などを養います。 （例）跳び箱、縄跳び、トランポリン、マット運動、プロジェクター運動、リトミック、リズムトレーニング、協力課題、ラダー・バランスブロック															
	認知・行動	こどもの理解力や集中力を引き出すために、指示の出し方や課題内容を工夫します。視覚・聴覚・空間認知など、多様な感覚を活用しながら取り組みやすい活動を行います。 （例）視覚的提示、聴覚的提示、空間認知を高める活動、視知覚機能を育てる課題															
	言語コミュニケーション	言葉だけでなく、目線やジェスチャーなどの非言語コミュニケーションも大切にしながら、こどもたちが自分の思いを伝える機会を多く設けます。日々のやりとりの中で豊かな言語表現に触れられるよう、支援者が丁寧に関わっていきます。 （例）絵本の読み聞かせ、お話タイム、活動の振り返り、やりとり遊びなどのコミュニケーション活動															
	人間関係社会性	集団活動を通して、自分の気持ちを相手に伝えたり、相手の意見を受け入れたりする練習を行います。話し合いや協力の場面を多く設けることで、こどもたちが自然と高度な社会性を身につけられるよう支援します。 （例）集団遊びのスケジュール決め、協力課題、グループでの話し合い活動															
家族支援		保護者の育児に対する不安や悩みに寄り添い、気軽に相談できる体制づくりを行います。子育ての負担が少しでも軽くなるよう、家庭での工夫や支援の方法を一緒に考えながら、必要に応じて情報提供やアドバイスをを行っています。								移行支援		小学校や中学校への進学にあたっては、保護者の同意のもと、事業所内での様子や支援内容を関係機関と共有し、安心して新しい環境へ移行できるよう支援を行います。また、学校生活との両立に関するご相談についても、保護者の意向を丁寧に伺いながら、関係機関と連携して適切な支援を行います。					
地域支援・地域連携		行政や地域の関係機関と連携を図り、地域の中で信頼される社会資源の一つとしての役割を果たせるよう努めます。必要に応じて関係機関へ足を運び、顔の見える関係づくりを大切にしながら、地域全体でこどもとその家族を支えられる体制づくりを目指します。								職員の質の向上		事業所内で定期的に内部研修を開催するほか、リハナスでは、組織的に委員会活動を展開し、サービスの質の向上を目的とした各種研修を継続的に実施しています。また、職員の行動指針に基づき、個々のスキルアップにも力を入れており、職員一人ひとりが成長できるよう、組織全体でサポート体制を整えています。					
主な行事等		2月～4月 遠足		6月～8月 体力測定、社会科見学		10月～11月 運動会		その他(長期休み等) お買い物学習		※年度により行事が変更になる場合があります。							